

平成30年度 基本事業評価シート（平成29年度実績評価）

政策 06 みんなで築くまち
施策 01 地域コミュニティの充実
基本事業 01 自治会活動への参加意識の形成
主管課： 市民協働推進課
関係課： 社会福祉課、児童福祉課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 地域住民のコミュニケーションが活発で、自治会活動の必要性が理解されるようにする。
------------------------	---

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

地域の課題解決のために自治会活動が必要だと思う市民の割合（％） 市民協働推進課					
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
83.60	81.40	82.50	83.00	84.00	85.00
向上指針	上がると良い	（状況）前年度と比較し1.1ポイント増加しています。 （原因）8割以上の市民が地域の課題解決のために自治会活動が必要だと認識しており、市民意識は高いと考えられます。しかしながら、基準値と比較すると減少している状況にあるため、引き続き自治会活動の必要性や活動の成果等を周知していく必要があります。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

自治会加入率（％） 市民協働推進課					
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
70.90	70.10	68.20	69.50	70.50	72.00
向上指針	上がると良い	（状況）前年度と比較し1.9ポイント減少しています。 （原因）ライフスタイルや個人ニーズの多様化により地縁関係を望まない人や単独世帯の増加、さらには、自治会に加入していたにもかかわらず、高齢化により役員等になることへ負担を感じる等の理由により、自治会を退会してしまうケースが多いと聞いており、これが加入率の低下の要因になっていることが考えられます。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	32,072	33,255	32,619	35,385	34,845
人件費	0	3,772	7,441	0	0
トータルコスト	32,072	37,027	40,060	35,385	34,845

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

平成29年度は、自治会活動がより充実するように「自治会・町内会ハンドブック」を作成し、市ホームページで公開するとともに、随時配布しました。 さらに、自治会連絡協議会の活動等を広報紙において「かわらばん」として発行することで、自治会活動の取組や必要性を広く周知しました。 現在、自治会活動が必要だと認識している市民の割合が高い状況にもかかわらず、高齢化の進展も影響し加入率が低下しています。今後、自治会連絡協議会と連携し、自治会活動の必要性が理解されるよう取り組みます。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]